



えんどう たかし
遠藤隆志

皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
今号では、令和7年第4回定例会の審議事項等について掲載させていただきます。
市政に対するご意見、ご要望等がございましたらお申し付け下さいただけますよう、お願い申し上げます。

人事院勧告に伴う議員報酬増額に反対！ ※賛成多数で可決

人事院勧告とは、公務員一般職の労働基本権制約に対する代償措置として、地方公務員法第14条の情勢適応の原則から公務員一般職に対して勧告されるもので、身を切る改革とは全く論点が異なり、我々議員は人事院勧告の対象ではありません。
※議員報酬については、報酬審議会に諮るべきと考えます。



※警察職員・消防職員・海上保安庁職員・自衛隊員は職務の特殊性から労働三権の全てが制限されています

都市環境委員会・議案審議

【議案第83号】

北信太駅西口の駐輪場設置について

【質問】 遠藤議員

北信太駅前整備事業として、北信太駅西口に新たに41台の自転車専用駐輪場が設置されるが、これまで駅西に一時利用の駐輪場がなく、踏切を渡って駐輪場を利用していた方々にとっては利便性が向上することになります。一方、地域にお住まいの方からは、市外の利用者が増え、放置自転車が增えるのではないかと心配されている。

【答弁】 交通担当課長

駅周辺では、放置車両を重点的に撤去している。整備後の放置状況に応じた放置禁止区域の見直しも視野に入れた対応を行う。

【議案第87号】

火災警報に基づく火の使用制限について

【質問】 遠藤議員

具体的な火の使用制限とは。

【答弁】 予防課長

1. 山林、原野において火入れをしない。
2. 煙火を消費しない。
3. 屋外において火遊び、**焚き火**をしない。
4. 屋外において引火性又は爆発性の物品その他の可燃物の附近で喫煙をしない。
5. 山林、原野等の場所で、火災が発生するおそれが大であると認めて市長が指定した区域内において喫煙をしない。
6. 残火（たばこの吸い殻を含む）、取灰又は火粉を始末する。

決算審査特別委員会・質疑（抜粋）

- ◇ **がん患者医療用ウィッグ購入助成金**：来年度の予算において、難病患者さん等への対象拡大を要望する。
- ◇ **黒鳥山公園整備事業**：令和8年7月頃オープン予定の民間事業者による飲食施設等の設置運営について。
- ◇ **スクーロイヤー報償費**：令和6年度に配置されたスクーロイヤーの活動内容及び配置の効果について。

【一般質問】身を守るための防犯対策について

総務省によりますと、最近では在宅しているにもかかわらず白昼堂々と押し入って住民をナイフ等で脅し、貴金属、通帳、現金等を奪うといった命の危険にさらされるような「闇バイト」による強盗事件や特殊詐欺事件が多発しています。

【質問】 防犯対策として具体的にどのようなことをすれば良いのか。

【答弁】 和泉警察署によると、有効な物理的対策として、玄関や扉をツーロックにする、窓ガラスに補助錠を取り付ける、窓ガラスに防犯フィルムを張り付ける、家の外周に防犯カメラやカメラ付インターホン、センサーライトを設置する等が有効な物理的対策とされている。

【質問】 他市では、強盗事件や特殊詐欺が相次いでいることから住宅への防犯機器の設置助成を2万円を上限に助成しているが、本市では防犯対策に対しての購入補助等は行っているのか。

【答弁】 65歳以上の高齢者を対象に和泉警察署と連携し、固定電話に取り付ける、通話内容が自動録音される機能や相手に対する警告メッセージ機能が付いている特殊詐欺対策機器を無償で貸与する事業を令和6年度から5か年計画で行っている。

【意見】 この事業と並行して、防犯機器（防犯カメラ、カメラ付きインターホン、補助錠等）の購入費助成を検討していただきたい。



【一般質問】物価高騰に伴う学校消耗品の充実について

小中学校では消耗品や備品をたくさん購入していますが、予算が不足傾向にあり、安易にPTA会費に協力を求めることは好ましくないことを過去に何度も指摘しています。

【質問】 昨今の物価高騰対策として、本市に対しても国から交付金が交付され、お買い物チケット等の様々な施策が実施されている。こうした交付金を活用し、学校が購入する消耗品予算等を増額することはできないのか。

【答弁】 国から交付される物価高騰に係る経済対策交付金については、生活者支援、事業者支援を目的とした対象メニューでの活用と示されているので、公立学校の物品等の購入については、その対象メニューに示されていない。

【質問】 国の交付金等が活用できないのであれば、なおさら学校への配当予算の増額措置が必要ではないかと考える。市の見解を問う。

【答弁】 校長会等からも要望があり、学校予算に関しては、こどもの数が減少しているところではあるが、過去議員から指摘があったとおり、従来から予算が足り苦しいことも把握しており、近年の物価高騰に伴う増額の必要性を認識していることから、既に内部では予算の増額について検討しているところである。

【意見】 既に検討されているとのことなので、令和8年度予算での増額措置を期待すると共にしっかりと確認をしていく。また、物価高騰はこれからも続くと予想されるので、一過性ではなく継続した配当予算の増額措置を強く要望する。



【プロフィール】

- ・1958年6月、和泉市黒鳥町に生まれる
- ・伯太小学校入学/黒鳥小学校/和泉中学校/府立登美丘高校/大阪商業大学卒業
- ・元黒鳥小学校PTA会長/元和泉中学校PTA本部役員
- ・元府議会議員秘書/元衆議院議員公設第一秘書
- ・2016年9月、和泉市議会議員初当選/2020年9月、2期目当選/2024年9月、3期目当選
- ・総務企画委員会委員/和泉市財産評価審査委員会委員
- ・大阪拉致議連幹事/和泉市防犯協議会黒鳥支部相談役/黒鳥町第三町会顧問

